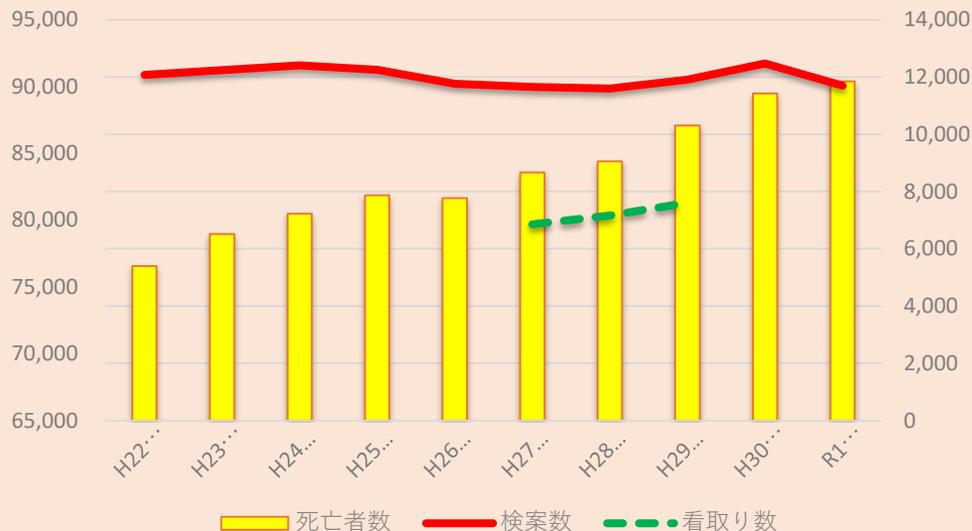


## ■ 府内の死亡者数・検案数・看取り数の推移



	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)
死亡者数	76,556	78,952	80,472	81,864	81,653	83,577	84,390	87,082	89,494	90,382 ※2
検案数	12,073	12,240	12,408	12,248	11,762	11,658	11,600	11,907	12,473	11,692 ※3
(比率) ※1	(15.8%)	(15.5%)	(15.4%)	(15.0%)	(14.4%)	(13.9%)	(13.7%)	(13.7%)	(13.9%)	(12.9%)
看取り数						6,857	7,162	7,605		
(比率) ※1						(8.2%)	(8.5%)	(8.7%)		

※1は対死亡者数。※2は「人口動態統計の年間推計」から試算。※3は暫定値。

出典：死亡者数（大阪府人口動態調査・厚生労働省人口動態統計）、検案数（大阪府警察本部）、看取り数（厚生労働省データブック）

## ■ 府内市町村の単身高齢者の安否確認につながる事業例

### ◆ 緊急通報体制等整備事業

高齢者単身世帯や高齢者のみの世帯などを対象に、緊急通報装置の給付又は貸与を行い、安否の確認などを行う。

#### <参考> 大阪市の緊急通報システム

##### ・概要

65歳以上の高齢者等を対象に、利用者からの緊急通報を受け、親族等に連絡し、救急車の出動を要請する「救急通報対応」や「24時間健康相談」等を実施。

##### ・利用実績

	H29	H30
利用者数	14,023人	13,210人
緊急通報件数	1,690件	2,430件

### ◆ 高齢者住宅等安心確保事業

シルバーハウジングなどを対象に、生活援助員を派遣し、生活相談・指導、安否確認、緊急時の対応や一時的な家事援助などを行う。

### ◆ 食の自立支援事業（配食サービス）

高齢者単身世帯や高齢者のみの世帯などを対象に、食関連のサービス利用調整や栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、訪問によって安否確認を行う。